

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月20日

静岡県知事 殿

提出者

住所 静岡県磐田市新開440

氏名 乗松建設株式会社

取締役代表 乗松千代子



(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0539-62-2020

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	乗松建設株式会社
事業場の所在地	静岡県磐田市新開440
計画期間	令和 5 ⁶ 年4月1日～令和 6 ⁷ 年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	一般土木建設業
②事業の規模	令和5年度年間請負工事金額 6億9500万円
③従業員数	26人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 → 産業廃棄物 → 収集・運搬 → 中間処理工場 → 再生 → 出荷(再生利用)

(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

総括責任者（取締役代表） 廃棄物担当者（土木部長）
環境管理総括責任者（土木課長） 本社環境管理委員会（各現場及び現場監督による産業
廃棄物の処理等打合せ会議）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排 出 量	4053.03t	146.01t
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の管理状況の把握と改善策の検討 委託契約の締結 産業廃棄物管理票の交付、啓発 監督官庁への各種報告 社員、関連会社に対する教育、啓発			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排 出 量	3500.0 t	200.0 t
(今後実施する予定の取組) 環境管理・監査システムの導入・構築 エコアクションの導入、各工事現場における管理・監査に関わる手続きを明確にする。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場でのがれき類等の収集には選別して中間処理工場に運搬。
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 工事現場では再資源化を図るために、安全性、経済性の向上に努めるため分別、選別を徹底して行う。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

総括責任者（取締役代表） 廃棄物担当者（土木部長）
 環境管理総括責任者（土木課長） 本社環境管理委員会（各現場及び現場監督による産業
 廃棄物の処理等打合せ会議）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	その他のがれき類
	排出量	3.9m ³	1.5m ³
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の管理状況の把握と改善策の検討 委託契約の締結 産業廃棄物管理票の交付、啓発 監督官庁への各種報告 社員、関連会社に対する教育、啓発			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	その他のがれき類
	排出量	4.0m ³	2.0m ³
(今後実施する予定の取組) 環境管理・監査システムの導入・構築 エコアクションの導入、各工事現場における管理・監査に関わる手続きを明確にする。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場でのがれき類等の収集には選別して中間処理工場に運搬。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 工事現場では再資源化を図るため、安全性、経済性の向上に努めるため分別、選別を徹底して行う。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

総括責任者（取締役代表） 廃棄物担当者（土木部長）
 環境管理総括責任者（土木課長） 本社環境管理委員会（各現場及び現場監督による産業廃棄物の処理等打合せ会議）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和5年度) 実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	繊維くず
	排出量	3.19t	
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の管理状況の把握と改善策の検討 委託契約の締結 産業廃棄物管理票の交付、啓発 監督官庁への各種報告 社員、関連会社に対する教育、啓発			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	繊維くず
	排出量	4.0t	t
(今後実施する予定の取組) 環境管理・監査システムの導入・構築 エコアクションの導入、各工事現場における管理・監査に関わる手続きを明確にする。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場でのがれき類等の収集には選別して中間処理工場に運搬。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 工事現場では再資源化を図るため、安全性、経済性の向上に努めるため分別、選別を徹底して行う。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行つた産業廃棄物の量	0	0
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行つた産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
全処理委託量			
4053.03 t			
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	4053.03 t	146.01 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 工事現場では再資源化を図る為、安全性、経済性の向上に務める為分別、選別を徹底して行ってきました。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	その他のがれき類
	全処理委託量	3.9m ³	1.5m ³
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	3.9m ³	1.5m ³
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) エコアクションの導入、各現場における管理・監査に関わる手続を明確にした事。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	全処理委託量	3.19 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	3.19 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
（これまでに実施した取組）エコアクションの導入、各現場における管理・監査に関する手続を明確にした事。			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	3500t	200t
	優良認定処理業者への処理委託料	t	t
	再生利用業者への処理委託量	3500t	200t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
社員、関連会社に対する教育、啓発			
※事務処理欄			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	その他のがれき類
	全処理委託量	4.0m ³	2.0m ³
	優良認定処理業者への処理委託料	t	t
	再生利用業者への処理委託量	4.0m ³	2.0m ³
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
社員、関連会社に対する教育、啓発			
※事務処理欄			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	全処理委託量	4.0t	
	優良認定処理業者への処理委託料	t	
	再生利用業者への処理委託量	4.0t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	
(今後実施する予定の取組)			
社員、関連会社に対する教育、啓発			
※事務処理欄			